

平成 26 年度埼玉医科大学短期大学同窓会定期総会

式次第

1. 開会の辞
2. 議長および書記の選出
3. 議事
 - 第 1 号議案 活動報告・活動計画
 - 第 2 号議案 会計報告・監査報告・次年度予算案
 - 第 3 号議案 会則変更
 - 第 4 号議案 役員改選
4. 議長および書記の解任
5. 閉会の辞

日時：平成 26 年 8 月 9 日（土） 11 時より

会場：短期大学 1 階会議室

第1号議案 活動報告

I. 在校生に対する活動、支援

- ・卒業記念品の贈呈
短期大学卒業生に対して記念品の贈呈、専攻科修了生への記念品贈呈
卒業式式典において卒業生への花束贈呈
- ・戴帽式への出席、花束贈呈

II. 母校に対する活動、支援

- ・学生が使用するロッカーの寄付
- ・防災物品（サバイバルシート、カロリーメイト、水）の寄付

III. その他の活動

- ・短期大学ホームページの運営
- ・同窓会会員、役員等の慶弔（主に弔事）への対応

第3号議案 会則変更

埼玉医科大学短期大学同窓会会則

(修正案)

第1章 名 称

第1条 本会は、埼玉医科大学短期大学同窓会と称す。

第2条 本会の事務局は、埼玉医科大学内に置く。

第2章 目 的

第3条 本会の目的は埼玉医科大学短期大学との連絡を保ち、会員相互の親睦と資質の向上を計り、母校の発展と医療の進展を目的とする。

第4条 本会は前条の目的を達成する為に、次の事業を行なう。

1. 会員名簿および会誌の発行→(会員名簿の管理およびHPの運営)
2. 研究会、講演会等の開催
3. その他、目的を達成するために必要な事業

第5条 本会は役員会の承認を得て、各地に支部を置くことができる。

第3章 組 織

第6条 本会は次の会員によって組織する。

1. 正会員 埼玉医科大学短期大学卒業生
埼玉医科大学短期大学専攻科卒業生→(修了生)
埼玉医科大学附属医学技術専門学校卒業生
埼玉医科大学附属看護専門学校卒業生
埼玉リハビリテーション専門学校卒業生
2. 学生会員 埼玉医科大学短期大学在学学生
3. 特別会員 埼玉医科大学短期大学教授および役員会が承認した者

↓
(現職および名誉教授ならびに)

第7条 削除 (平成12年総会)

第4章 役員

第8条 本会の会務執行の為に次の役員を置く。

1. 会長 1名
2. 副会長 2名
3. 書記 2名
4. 会計 2名
5. 実務委員 若干名

附記：会計監査はその任務執行時に役員会から正会員2名に委嘱する。

第9条 役員は本会の正会員であり、総会において選出、承認される。
役員の任期は4年とし、その再任は妨げない。

第10条 役員の任務は次の通りである。

1. 会長 会務を総括し、本会を代表する。
2. 副会長 会長を補佐し、会長に事故ある場合は、会長の任務を代行する。
3. 書記 役員会における議事録をとり、記録を保管する。
4. 会計 本会の会計事務を処理する。
5. 会計監査 本会の会計を監査する。
6. 実務委員 本会の会務執行にあたり、その実務を行なう。

第11条 本会は名誉会長を置く。

1. 名誉会長は埼玉医科大学短期大学学長に委嘱する。

第12条 本会は顧問を置く。

1. 顧問は埼玉医科大学短期大学の各学科長にこれを委嘱する。
2. 顧問は重要な事項において会長の相談に応ずる。

第5章 会計

第13条 本会の会計は入会金、臨時会費、寄付金等をもってこれに当てる。

第14条 本会の会費は終生会費とし、埼玉医科大学短期大学卒業時までに入会金として納入する。

1. 本会の入会金は正会員25,000円とする。
2. 埼玉医科大学短期大学専攻科のみの卒業生は20,000円とする。
3. 埼玉医科大学短期大学および前身専門学校出身の専攻科卒業生は既に納入済となるため再度納入する必要はない。

↓
(修了生)

第15条 会計年度は毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終了する。

附記1 入会金は物価その他の事情を考慮し、その都度役員会によって決定する。

第6章 会議

第16条 会議は総会、役員会の二種とする。

第17条 本会の総会は定期総会、臨時総会の二種とする。

1. 定期総会は4年毎に開催する。
2. 臨時総会は役員会が必要と認めた時、あるいは正会員の1/3以上から会議の目的を示してその開会の請求があった時に開催する。

第18条 総会は本会の最高機関であり、次の事項は総会の議決を必要とする。

1. 事業報告→(活動報告)
2. 会計報告→(予算案報告) 会計報告は議決を要しないので、次期予算案の議決とする
3. 会則変更の承認
4. 役員の変更および決定
5. その他

第19条 本会の総会における議決は出席者の過半数をもって決定し、可否同数のときは議長が決定する。

第20条 総会の議長は総会出席会員により選出する。

第21条 総会において議決する事項といえども、緊急を要し総会を召集する事ができない場合は、会長がこれを専決処理し、次の総会に承認を得るものとする。

第22条 役員会は会長又は役員が必要と認めたとき、会長がこれを召集する。

第23条 役員会の議長は会長がこれにあたる。

第24条 役員会の議決は役員の過半数をもって決定する。

第7章 学術事業

第25条 削除(平成12年総会)

第26条 削除(平成12年総会)

第27条 削除(平成12年総会)

第8章 細則

第28条 本会の運営に必要な細則は役員会にて審議決定する。

第 9 章 規約の改正

第 29 条 本会の規約の改正は役員会にて審議した後、総会出席者 3 分の 2 以上の承認を得て、これを行う。



(第 19 条で総会における議決を定めておりかつ、議決条件が不一致であるので第 9 章・第 29 条を削除)

第 10 章 慶弔規定

第 30 条 この規定は、埼玉医科大学短期大学同窓会の慶弔について定める。

第 31 条 この規定の適用範囲は、以下の通りとする。

1. 同窓会会員
2. 同窓会特別会員
3. 同窓会役員
4. 同窓会学生会員
5. そのほか、会長が必要と認めたもの

第 32 条 慶弔の種類および金額は以下の通りとする。

1. 第 31 条の 1 に該当する者が死亡したとき
弔電、供花、香典など 2 万円以内
2. 第 31 条の 2, 3 に該当する者が死亡したとき
弔電、供花、香典など 3 万円以内
3. 第 31 条に該当する者が災害にあったとき
見舞金 1 万円
4. そのほか会長が必要と認めたとき

第 33 条 第 32 条に該当する者がこの規程により慶弔金を受けようとするときは、その事実を証明する書類等を添付し、届け出を要する。また、届け出は事由発生日から一年以内とする。

第 34 条 前各条に定めのないものでも、状況により役員会で支給の必要のあると認めた場合には、慶弔見舞金を支給することがある。

- 附 則
1. 本規約は平成 4 年 4 月 1 日より施行する。
 2. 本規約は平成 9 年 10 月 27 日の定期総会にて改訂、承認された。
 3. 本規約は平成 12 年 11 月 18 日の定期総会にて改訂、承認された。
 4. 本規約は平成 16 年 7 月 31 日の定期総会にて改訂、承認された。



- (本会則)
5. 本会則は平成 26 年 8 月 9 日の定期総会にて改訂、承認された。

第4号議案 役員改選（平成26年度）

埼玉医科大学短期大学同窓会次期役員（案）

会 長	畠中 完	埼玉医大病院 ICU
副会長	乙戸崇寛	保健医療学部 理学療法学科
	新井正明	埼玉医大 法医学教室
会 計	金子吉美	短期大学 看護学科
	堀 順子	短期大学 看護学科
書 記	深田茂則	埼玉医大病院 中央検査部
	奥貫慎太郎	埼玉医大病院 リハビリテーション科
実務委員	青木政典	国際医療センター 中央検査部
	飯塚裕幸	埼玉医大 中央研究施設RI部門
	伊藤真弓	短期大学 看護学科
	稲葉麻紀	埼玉医大病院 健康管理センター
	溝口靖亮	埼玉医大病院 リハビリテーション科
	高柳由佳利	埼玉医大病院 西館6階病棟
	篠原実穂	短期大学 看護学科